

中国の藍染・藍印花布の世界

展覧会・講演・ワークショップ（剪紙）

◆会場：中国文化センター

住所：〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F

日比谷線「虎ノ門比叡」駅A2番出口より徒歩2分

銀座線「虎ノ門」駅2番出口より徒歩7分

<https://www.ccctok.com>

◆期日：2023年9月11日(月)～9月15日(金)◆

◆開催時間：10:30～17:30（最終日は13:00終了）

*開催中(9/13水曜日) 藍印花布の講演や剪紙（切り紙）ワークショップもあります。先着申込制。

深い青白の布に染め抜いた、蝶や花等自然をモチーフにした素朴な文様。

質朴の中に品格のある中国の更紗とも言われるこの工芸『藍印花布』は中国の南方を中心に古くから庶民に親しまれてきた布です。しかし歴史の流れにいつしか藍印花布は、再生と衰退を繰り返し、中国の人々の心も離れていきました。

1972年より日本と中国の架け橋になり、多くの『藍印花布』を蘇らせた中国人と日本人の物語。それらを実際の古布や当時の写真を交えて、一枚の布の力が現代に蘇る迄のストーリーを展示を通してお届けします。

現代は芸術や文化的な価値が認められ南通藍印花布印染技法も中国における【国家級非物質的文化遗产】（2006年）

~~~~~会期中の講演・剪紙のワークショップについて~~~~~

■期日：9月13日（水）■

■会場：中国文化センター（最寄駅虎ノ門ヒルズ駅）■時間：14:00～17:00

■申し込み制/参加費無料 HP <https://www.ccctok.com>

※講演、ワークショップは、いずれも中国文化センター HP/イベント案内からお申し込みください。

【講演】

藍印花布の今/昔.吉祥文様が導く幸せの布

講師

福原梨花 前半～1時間位 15名迄 内容：藍印花布という布の魅力とどのように中国で使われてきたか等。

1972年-2011年迄東京自由が丘にて営業していた藍印花布わたなべを2015年より再開。

一枚の布の力を信じ、日本及び海外の皆様へ藍印花布の美しさを広めるために活動販売をしています。

2015-2018 自由が丘古民家にて、販売・ワークショップ（日本の藍染体験）百貨店にて販売

2017.7 無印自由が丘店にて型染めワークショップ

2018.4 港区高輪図書館にて藍染講演、藍染実演

2019.3 日中友好会館美術館「祈りを込める藍の美・藍印花布の世界」展覧会

2022.4 横浜そごう美術館ミュージアムショップ展示販売

2022.7 VISUVIM ギャラリーにて展示 subsequence vol 5 マガジンに「久保マサと藍印花布」特集掲載

2022.11 神楽坂一水寮ギャラリーにて《青花の会/展覧会》雑誌『漢聲』と中国工芸

【ワークショップ】 **中国の剪紙切り紙体験、吉祥文様が導く幸せの紙**

講師

上野文緒 切り紙作家 後半 15:30～17:30 15名迄

2008年頃中国・黄土高原で作られる切り紙を知りました。

民間芸術である中国剪紙のありように惹かれ、2010年頃より独学にて切り紙制作をしています。

関西・関東での切り紙ワークショップの他、中華の吉祥モチーフの切り紙や紙雑貨等の販売も行っています。

※図案は3枚の中からお選び頂けます。出来上がった切り紙はA4ファイルに入れてお渡ししますので、ファイルが入る袋（バッグ）をご持参ください。細かい作業の為、リーディンググラスが必要な方は持参してください。

※缺、紙はこちらでご用意いたします。写真はイメージです。実際のデザインは異なります。

🌱皆様と共に楽しい会にしたいと思います。ぜひ観にいらしてください / 藍印花布わたなべ



Facebook / Instagram / creema

主催：東京自由が丘 藍印花布わたなべ
e-mail：jyugaoka-watanabe@t03.itscom.net
協力：中国文化センター
後援：認定 NPO 法人東京都日中友好協会
目黒区日中友好協会
剪紙ワークショップ：『老虎小百貨』上野文緒



上野文緒